

「田代山の環境保全」「登山者の安全」 大切な使命と日々向き合う

シンプルな業務の裏側に
大変な苦労がある

巡視員お二人の業務内容は、次のとおりです。一見するとシンプルな表現が並びます。

- 1 登山道の整備・刈払い
- 2 田代山頂・猿倉駐車場トイレ、付帯施設の維持管理
- 3 国立公園内の巡視
- 4 登山者への啓発指導
- 5 高山植物の保護 など

しかし、実際には体力と気力が充実していなければ、こなせない業務ばかり。お二人は、陰のアスリートといっても過言ではありません。

取材当日は、倒木や枯死した木を活用し、登山道の整備に従事していました。補強材として使用する角材は、定期的にヘリで山頂へ届けられるため、現場と山頂を何度も往復します。愚直に取り組む作業、すべては

登山者の安全を確保するため。子どもからお年寄りまで、老若男女を問わず楽しめる登山環境は、たゆまぬ努力と登山者を思う優しさの賜物です。



(写真④⑥) 登山道整備作業の様子



ご利用いただく方のために
施設管理を徹底

山頂には、平成24年に設置され、登山者から大変好評を得ているトイレがあります。

施設自体が新しいことはもちろんですが、衛生面の管理も行き届いており、登山靴を履いたまま利用できるスリッパの設置など、登山者のかゆい所に手が届く受け入れ態勢が敷かれています。

登山道整備の合間に、施設内の隅々までチェックを施し、気分

良くご利用いただけるようにとの、お二人の心遣いが表れています。隣接する避難小屋も、年数は経過していますが整頓され、安置されている「弘法大師像」が優しく登山者を見守っています。

巡視員を代表して
平野さんからのメッセージ

今年は、ワタスゲの当たり年でした。6月の一面が純白に染まる絶景をご覧いただけなかったことがとても残念です。

復旧工事が完了したことは、うれしい限りです。これから迎える10月の紅葉シーズンには、草紅葉が映える絶景が皆さんをお待ちしていますので、ぜひ足を運んでください。

来シーズンの目標は、友好都市である、さいたま市や地元の子どもたちと一緒に、田代山と高山植物を楽しむこと。

整備を続ける中で、「段差が緩やかになった」「足場が安定した」など、登山者あるいは子どもたちが毎年の小さな変化に気づいてくれる。それが私たちの幸せです。

田代山の情報や巡視員の活動について、興味・関心のある方は、お問い合わせください。

【問合せ】
館岩総合支所 振興課
0241(78)3330



高い評価を得ている山頂トイレ



避難小屋と安置される「弘法大師像」

■ 高山植物 ~フォトグラフ~

巡視員お二人への取材後、山頂まで足を伸ばしてみました。8月でも可憐な花を楽しむことができました。

小さくも懸命に生きる高山植物に、疲れも癒されます。季節によって色が変わり、何度も訪れたいくなります。



キンコウカ



シラネニンジン



エゾリンドウ

巡視員 PROFILE

- ④ 平野 睦夫 さん(木賊)
- ⑥ 前田 政臣 さん(木賊)

平野さんは約7年、前田さんは約6年、田代山の巡視員を務めています。館岩地域の観光誘客を陰ながら支えてきました。